学年	教　科	科　目	教科書名	副教材名
高１ 特別進学	国語	言語文化	精選言語文化 （東京書籍）	下記参照

1.　授業のねらい

・言葉による見方・考え方を働かせ，言語活動を通して，国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を伸ばしましょう。
・生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付け，日本の言語文化に対する理解を深めましょう。
・論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，自分の考えや思いを深化させましょう。
・言葉への認識を深めるとともに，言葉を通して他者や社会を理解する姿勢を育てましょう。

2.　授業のすすめ方

・進度に応じて予習（本文書き取り、語句の意味調べ、口語訳）をしておくことを前提とします。
・授業をすすめるにあたり教科書・ノート・古語辞典・資料集を準備しておくことを前提とします。
・授業は【導入】→【展開（予習に沿った発問・板書）】→【まとめ・確認】を基本にして行います。
・古文単語を多く覚えるために、定期的に小テストを実施します。
・iPad を使用し、ロイロノートやClassi を用いて，理解度を確認しながら授業をおこないます。

3.　学習上の留意点

・学期ごとに定めた重点項目を身につけるために、調べること・復習すること・質問することを心がけて下さい。
・授業で学習した部分は教科書やノートを読み直すなどして、その日のうちに復習しましょう。
・古語辞典と文法書，資料集を使用しながら、直訳が出来るように古文を読んでいきましょう。
・古典文法や漢文の句法については，一度学習したら必ずその場で知識を定着させましょう

4.　副教材・参考文献

・「新国語総合ガイド　五訂版」（京都書房）　※予習・復習・授業で使用（３年間使用）
・「解析古典文法」（桐原書店）　※予習・復習・授業で使用（３年間使用）
・「重要古文単語３１５」（桐原書店）　※主に小テストの出題範囲として使用（３年間使用）
・「基礎 現代文」（尚文出版）　※主に家庭学習課題として使用（１年間使用）
・必要に応じて各種プリント，デジタル教材を使用します。

5.　評価方法

・定期考査，小テスト，提出物，ロイロノートやClassi の提出課題等で判断します。
・定期考査では授業内容を理解しているか，応用力がついているかを問います。
・小テスト（重要な古文単語・事項に関して）
　※範囲および実施日については、後日配布する予定表を参照してください。
　※平常点に換算します。
・平常点は１・２学期それぞれ 20 点、3 学期 10 点です。
・夏期休暇中の宿題について，提出状況ならびに定期考査範囲として評価の対象とします。
・定期考査，平常点等を基に「知識・技能」，「思考・判断・表現」，「主体的に学習に取り組む態度」の３観点について学年末に評価します。

6.　定期考査

・教科書ならびに授業で学習したことを中心に出題します。
・応用問題も出題します（文法や同ジャンルの作品からの問題）。
・教科書及び資料集、使用したプリントやデジタル教材などの授業に関わる全ての資料を把握しておきましょう。
〈出題分野〉

１学期中間考査…	古文（入門・説話）	漢文（入門）	現代文（小説・言語活動）
１学期期末考査…	古文（随筆）	漢文（故事成語・寓話）	現代文（随筆・言語活動）
２学期中間考査…	古文（歌物語）	漢文（唐詩）	現代文（小説・言語活動）
２学期期末考査…	古文（日記・随筆）	漢文（史話）	現代文（小説・言語活動）
３学期期末考査…	古文（軍記物語・和歌・紀行文）	漢文（思想）	現代文（詩歌・言語活動）

※状況によって多少の変動がある場合があります。

7. 指導計画

期	月	単元名・学習項目	評価方法	到達目標
一学期	四月 五月 六月 七月	古文入門　・現代文と古文の違いを理解する （説話）　・歴史的仮名遣いの規則を理解する ・活用形と動詞の種類を理解する ・本文を正確に音読する 漢文入門　・漢文の特色を学び、漢文に慣れる ・繰り返し声に出して読み、漢文の口調に慣れる 現代文（小説）　・小説に関する言語活動を行う 〈中間考査〉 古文(随筆)・正しい口語訳をし，内容を理解する ・随筆の世界に触れ，古文に親しむ ・作品の背景を知り，理解を深める 漢文　・漢文訓読法の基本を身につける (故事成語　・書き下し文に改める ・寓話)　・置き字や再読文字に慣れる ・作品の背景を知り，理解を深める 現代文 （随筆）　・随筆における言語活動を行う 〈期末考査〉	小テスト 定期考査	古文 ・歴史的仮名遣いの読み方 ・現代仮名遣いへの書き換え ・語のまとまりとしての単語の理解 ・活用表の作成 ・動詞の種類の識別 ・形容詞や形容動詞の理解 ・語彙の習得 ・内容理解 漢文 ・漢文訓読のルールを理解する ・訓点の理解 ・正確な訓読 ・書き下しの約束事（返読文字・再読文字） ・現代語訳 ・内容理解 現代文 ・翻案作品を原作と読み比べる ・随筆作品について意見を交換する
二学期	九月 十月 十一月 十二月	古文(物語)・登場人物の行動や心理をおさえる ・歌物語の特色を味わう ・和歌の背景とその心情に触れる ・話の展開を正しくつかむ 漢文(唐詩)・漢詩の形式や特徴を理解する ・漢詩の世界を味わう ・作品の背景を知り，理解を深める 現代文（小説）　・小説に関する言語活動を行う 〈中間考査〉 古文(日記)・日記文学の特徴を味わう ・用言について確認する 古文(随筆)・正しい口語訳をし，内容を理解する ・筆者の物の見方に触れる ・作品の背景を知り，理解を深める 漢文(史話)・史話の面白さを味わう ・基本的な句法や表現技法に注意する ・作品の背景を知り，理解を深める 現代文（小説）　・小説に関する言語活動を行う 〈期末考査〉	小テスト 定期考査	古文 ・助動詞の活用と接続 ・語彙の修得 ・文学史的な知識の習得 ・内容理解 ・応用力をつける 漢文 ・詩の形式と用語 ・押韻と対句 ・文学史的な知識の習得 ・基本的な句形や表現技法の習得 ・内容理解 現代文 ・小説の表現について意見を交換する ・小説作品について意見を交換する
三学期	一月 二月 三月	古文　・本文の学習を通して用言のまとめをする (軍記物語)　・敬語法の基本的な知識を理解する ・作品の背景を知り，理解を深める 古文(和歌)・和歌についての知識を確認する ・和歌の内容について理解する 古文　・紀行文から見える筆者の思いを読み取る (紀行文)　・一年次に習得した文法事項を確認する 漢文(思想)・論語について理解する ・孔子の考えについて理解する ・作品の背景を知り，理解を深める 現代文（詩歌）・詩歌に関する言語活動を行う 〈期末考査〉	小テスト 定期考査	古文 ・和歌の技法や文学史の理解 ・歌集ごとの歌風と特徴の理解 ・内容理解 ・用言のまとめと助動詞の活用と接続 ・語彙の修得 漢文 ・漢文基礎の復習 ・諸子百家の基礎知識 ・内容理解 現代文 ・和歌や詩歌の表現についての意見を交換する

※シラバスの内容（時間や事項）については、理解度やその他の都合により省略や前後することがあります。